

2024年2月上旬配本予定

まちで生きる、まちが変わる

つくば自立生活センター ほにやらの挑戦

柴田大輔 = 著 山田和寛 (nipponia) = 装幀・組版

「助けられる存在」から「まちづくりの主人公」へ。
重度障害者が拓く、インクルーシブ社会への道

国家プロジェクトとして建設された「筑波研究学園都市」（茨城県つくば市）の片隅で、重度障害者たちによるインクルーシブな社会への挑戦が20年以上にわたって行われてきたことは、あまり知られていない。

本書は、いつ、どこで、誰と、何をするのかを自分で決める暮らしを、障害の重さにかかわらず実現するための当事者団体「つくば自立生活センター ほにやら」をめぐる物語だ。

「ほにやら」に魅せられ、介助者としてもかかわるフォトジャーナリストが、当事者と支援者を丹念に取材。かれらの物語の中に、障害者の現実と闘いの軌跡、そして誰もが住みよいまちづくりのヒントを見出していく。

障害者たちが「まちで生きる」ことによって、まちは確実に「変わっていく」。インクルーシブ社会に関心がある人、生きづらさを抱えた人必読、「行動すれば、社会は変わる」と思える1冊。



本体 2,000 円 + 税

272 頁 / 四六判並製 / カラー

ISBN : 978-4-909179-10-4 C0036

【文・写真】柴田 大輔 しばた・だいすけ

1980年、茨城県生まれ。写真家・ジャーナリスト。ラテンアメリカに強く惹かれ、2006年よりコロンビアで住民と生活を共にしながら、紛争、難民、先住民族、麻薬などの問題を取材している。中南米諸国、障害福祉、地域社会をテーマに活動。



70年代に国が築いた先端科学のまちつくばの片隅で、21世紀的価値観による「発展」が、障害のある人たちの手によってもたらされてきた。本書が描くのは、(…)情熱とユーモアと、愛に満ちた20年の軌跡の物語であり、このまちのもう1つの実験の成果である。

——「はじめに」より

内容のお問い合わせ、イベントのご相談は、夕書房（せきしょぼう）・高松まで TEL: 090-6563-2762 info@sekishobo.com

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com

TEL: 03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名（番線印）	夕書房 新刊		http://www.sekishobo.com
			返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人
ご注文数	まちで生きる、まちが変わる		
	「つくば自立生活センター ほにやら」の挑戦		
ご担当： 様	冊	本体 2,000 円 + 税 / 272 頁 / 四六判並製	
		ISBN : 978-4-909179-10-4 C0036	